

3ウェイ3Dシステムの製作

2015年9月27日 小高

今回は、昔懐かしい3D方式のシステムです。

システム構成

中高音部:

エンクロージャ: 密閉型、内容積: 5.8L

トゥイータユニット: Fostex FT96H、100dB/W(m)

スコーカユニット: TangBand W3-881SJF、88dB/W(m)

LCネットワーク: 5kHzクロス、12dB/oct

中高音部



低音部:

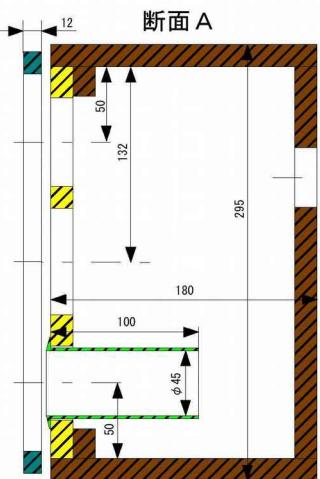
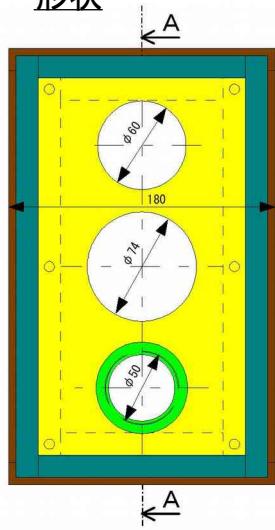
エンクロージャ: バスレフ型、内容積: 44L

ウーファユニット: Fostex FW208N、90dB/W(m)

低音部

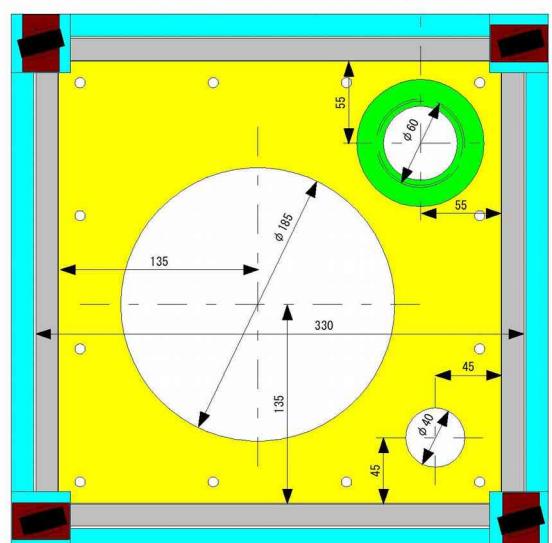
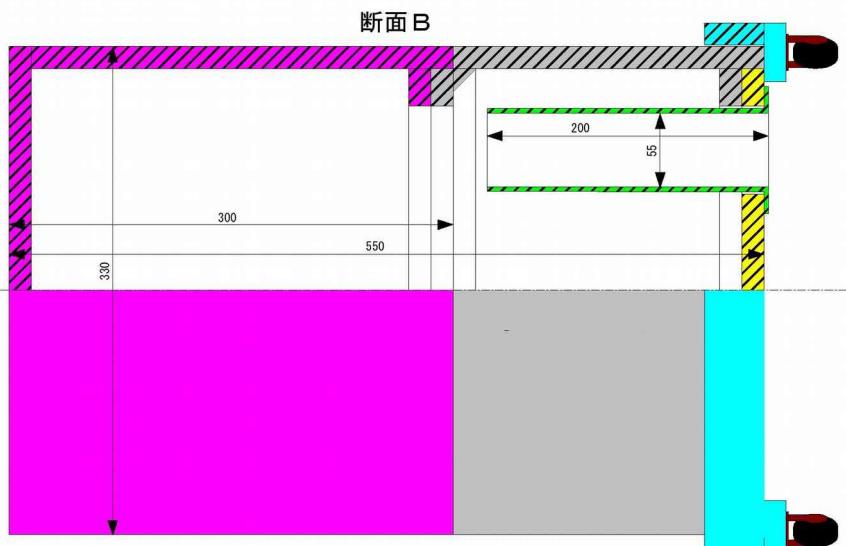


形状



指示ナキ板厚ハ 15mm

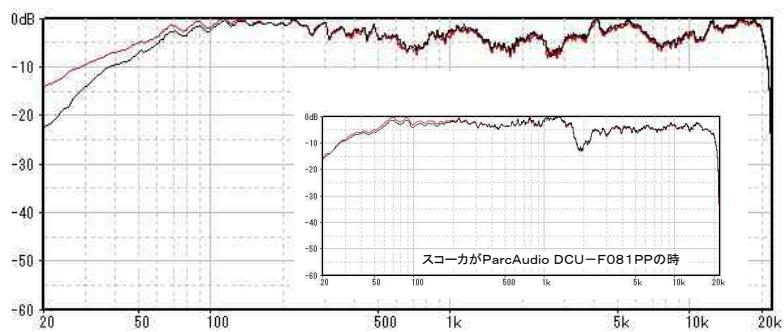
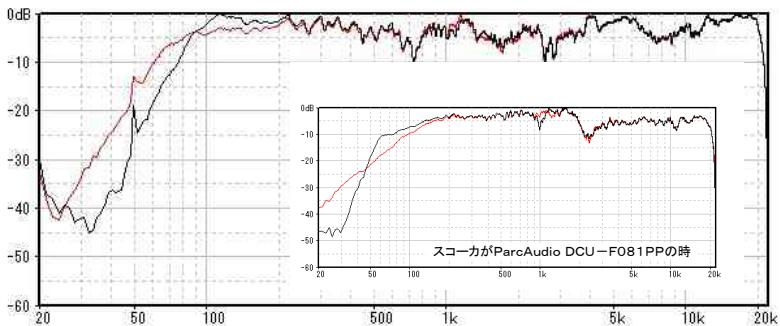
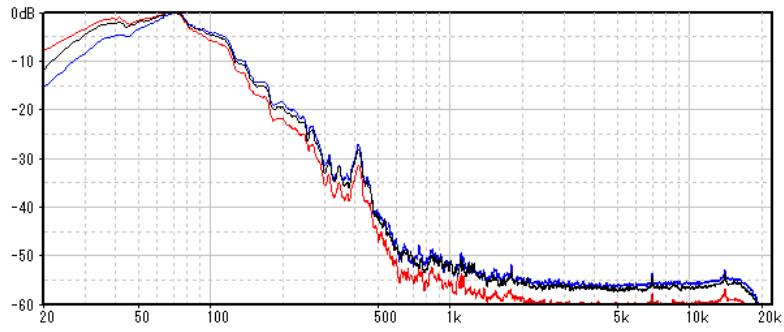
→ B



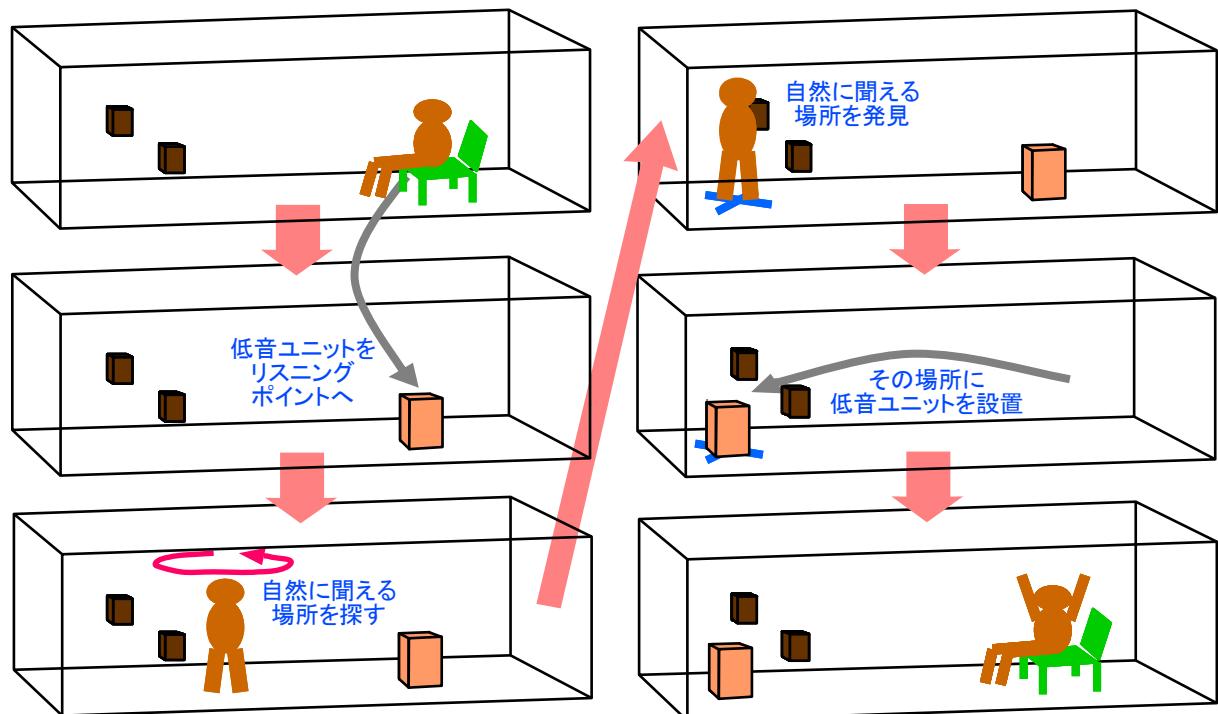
容積: ■ = 25L / ■ + ■ = 44L

尚、回路シミュレーションは "CircuitViewer"、回路図は "D2CAD"、F特は "MySpeaker" と "DSSF3"、板取図は "LibreOfficeDraw"、オーディオI/Fは "AS372"、測定マイクは "松下WM61A" を使用しました。

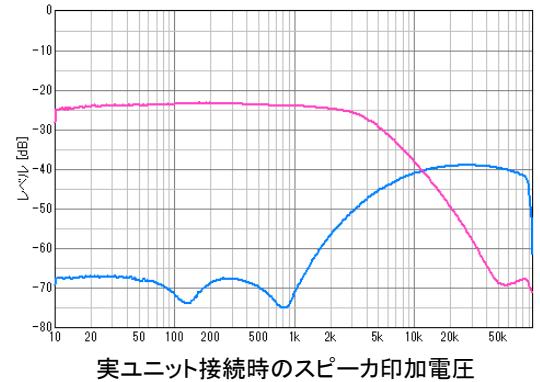
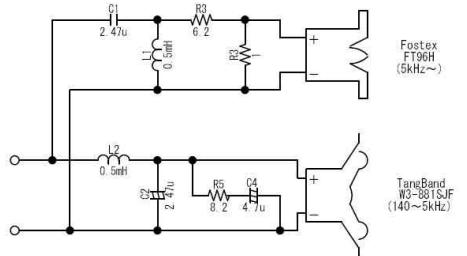
音圧特性



低音ユニットの設置方法



ネットワーク回路と特性



チャネルデバイダの特性

